

登録コード	F3A58130	開講年度	2026				
授業科目	色彩工学（24F～）					担当教員	長尾 幸郎 他
英文授業名	Color Technology					副担当	
単位数	2	講義期間	通年(集中)	曜日・時限	集中・不定期		対象学生
講義室	繊維 1 2 番講義室			授業形態	講義	遠隔授業科目	備考
信大コンピテンシー	非該当						
(1)授業の達成目標	授業で得られる「学位授与の方針」要素					【授業の達成目標】	
	2 4 Fカリ・先進感性						
	【2023年度以降加わった対象】繊維関連製品群に関する情報を収集・分析し、発信する能力					色彩に関する幅広い理解を実生活をベースに考え、情報収集と発信する能力を養う	
(2)授業で学べる「テーマ」	芸術文化						
(3)全学横断特別教育プログラム							
(4)授業の概要	講義と実習をセットに楽しみながら理解・発見するインタラクティブな授業とする予定。 講師は、rolo.Concept代表の伊藤聡一先生が担当します。多くの企業のプロダクトの色彩戦略を主導され、また、感性品質の向上にも努められてこられています。 その実務経験を活かして授業計画が組まれています。						
(5)授業計画	■ ■ 講義は14回、100分授業で行います ■ ■ 夏休み中に、終日連続2日間を2回、合計4日間の集中講義を予定しています。 ■ 2026年度は、8月22（土）23（日）と、9月5（土）6（日）に対面で実施します。 第1回： 1～4限目 「ガイダンス～色は現象である」「色素材1：配色法則と定量化」 第2回： 1～3限目 「色素材2：心理～主観と客観」「色素材3：色再現のための知識」 第3回： 1～4限目 「感性品質1：カラープランニングとは」「感性品質2：カラープランニング演習」 第4回： 1～3限目 「感性品質3：カラープランニング演習発表」「レポート作成」						
(6)成績評価の方法	授業への参加態度、含む宿題の提出（75％）、最終日の発表の内容による評価（25％）により評価する。 授業への参加態度については実習がグループワークになるので、グループ全体の活動に寄与するか否かも評価の対称になります。 尚、講義中の演習及び講義後の小課題が多いので講義への出席を求めます。						
(7)成績評価の基準	秀： 授業の達成目標の水準から見て卓越している 優： 授業の達成目標の水準よりかなり上にある 良： 授業の達成目標の水準よりやや上にある 可： 授業の達成目標の水準にある 不可（D）： 授業の達成目標の水準よりやや下にある 不可（F）： 授業の達成目標の水準にない						
(8)事前事後学習の内容	教科書は特にありません。						
(9)履修上の注意	授業日程は変則的です。気をつけてください。 演習で絵の具を使用しますので、汚れが服装に付着することもありますので気をつけてください。						
(10)質問,相談への対応	授業中の質問は随時受けます。						
(11)学生へのメッセージ	実践的な内容になると思います。						
(12)その他							
【教科書】	特になし						
【参考書】	特になし						